

令和5年5月19日

総務企画常任委員協議会会議概要

委員長 澁谷 洋子

副委員長 長谷川 章悦

1 開催日時 令和5年5月19日（金曜日）午前9時59分～午前10時15分

2 開催場所 第3・第4委員会室

3 報告事項

(1) 市職員の採用状況について

(2) 市職員の障がい者雇用の状況について

(3) 投票所における車椅子の設置状況について

○出席委員

委員 長 澁谷 洋子

副委員 長 長谷川 章悦

委員 奈良 祥孝

委員 村川 みどり

委員 舘山 善也

委員 大矢 保

委員 渡部 伸広

委員 里村 誠悦

○欠席委員

なし

○説明のため出席した者の職氏名

総務部長 舘山 新

総務部理事 佐藤 芳之

企画部長 織田 知裕

企画部理事 長内 哲史

税務部長 横内 修

浪岡振興部長 舘山 公

会計管理者 山谷 直大

選挙管理委員会事務局長 齋藤 賢剛

監査委員事務局長 加福 理美子

総務部次長 工藤 拓実

危機管理監 牧野 豊

税部次長 柴田 一史

浪岡振興部次長 石村 淳

総務課長 竹内 巧

納税支援課長 松本 和久

関係課長等

○事務局出席職員氏名

議事調査課主査 柿崎 良輔

議事調査課主事 笹 雄貴

議事調査課主査 久保 拓哉

○澁谷洋子委員長 ただいまから、総務企画常任委員協議会を開会いたします。

案件に入る前に、私から御報告いたします。

本委員会に所属していた奈良岡隆委員から、4月28日付で、議長に対し、文教経済常任委員会への所属変更の申出があり、同日付で変更されましたので報告いたします。

また、都市建設常任委員会に所属していた館山善也委員から、4月28日付で、議長に対し、本委員会への所属変更の申出があり、同日付で変更されましたので報告いたします。

それでは、本日の案件に入ります。

初めに、「市職員の採用状況について」報告を求めます。総務部長。

○館山新総務部長 おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）
ただいま、委員長から求めがありました市職員の採用状況について御報告いたします。

お手元の資料を御覧ください。

令和5年4月1日付新採用職員数につきましては、男性53名、女性39名、計92名となっており、男女別の比率につきましては、男性57.6%、女性42.4%、職種別の内訳につきましては、お手元の資料記載のとおりとなっております。

その結果、職員数の男女比は、中段の表のとおり、令和5年4月1日時点で、男性1926名、女性978名、計2904名、男女別の比率は、男性66.3%、女性33.7%となっております。

なお、資料下段にありますとおり、今年度の職員採用試験のスケジュールにつきましては、令和5年5月8日から、大学卒業程度等の職員採用試験の募集を開始したところであり、令和5年6月18日曜日に、青森会場として青森公立大学、東京会場としてお茶の水女子大学で、第一次試験を実施することとしております。

委員の皆様におかれましても、現在募集しております職員採用試験の周知の御協力をお願い申し上げます。

報告は以上となります。

○澁谷洋子委員長 ただいまの報告について、御質疑・御意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○澁谷洋子委員長 質疑はないものと認めます。

次に、「市職員の障がい者雇用の状況について」報告を求めます。総務部長。

○館山新総務部長 市職員の障がい者雇用の状況について御報告いたします。

お手元の資料を御覧ください。

障害者雇用促進法の規定に基づく障害者雇用率、いわゆる法定雇用率につきましては、現在、地方公共団体は、2.6%となっており、毎年度6月1日時点の障害者雇用率を国へ報告することとなっております。

本市の市長部局における障害者雇用率は、令和4年度は、2.35%となっており、

前年度、令和3年度の1.78%に対し、0.57ポイント増加したところです。

なお、今年度の障害者雇用率については、6月以降の報告となるため、現時点では算出できませんが、参考までに障害者数を申し上げますと、5月1日時点で63.5人となっており、前年度、令和4年6月1日時点の61人に対し、2.5人増となっているところです。

障害のある方を対象とした採用募集の状況につきましては、正職員は、昨年度、年2回募集採用試験を行ったところであり、大学卒業程度では、3人の応募に対して1人の採用、高校卒業程度でも、3人の応募に対して1人の採用となっており、計2名を令和5年4月1日に採用したところでもあります。

今年度も、大学卒業程度の採用試験について、先ほども御報告申し上げましたが、令和5年5月8日から6月2日までの間で募集を行っているところでもあります。また、会計年度任用職員については、通年募集を行っておりますが、昨年度、27人の応募に対して、7人を採用しており、今年度は現時点で6人の応募に対して、4人を採用しております。

今後とも、青森市障がい者活躍推進計画に基づき、さらなる障害者雇用の促進に努めてまいります。

報告は以上となります。

○澁谷洋子委員長 ただいまの報告について、御質疑・御意見はございませんか。村川委員。

○村川みどり委員 令和4年度障害者雇用における障害別の内訳を知らせてください、視覚や、聴覚など。

○澁谷洋子委員長 総務部長。

○館山新総務部長 少々お待ちください——すみません。障害者別の数、今、持ち合わせておりませんので、後ほど委員長に相談して、御報告したいと思います。

○澁谷洋子委員長 村川委員。

○村川みどり委員 昨年度も法定雇用率を下回っているんですけども、2.6%にするためには、どういう努力というか、するつもりなんでしょうか。

○澁谷洋子委員長 総務部長。

○館山新総務部長 ただいまの御質疑にお答えいたします。

まず、具体的な取組といたしましては、障害のある方を対象とした職員採用試験において、障害の種別によらず全ての方を受験対象としております。また、採用試験の申込みに当たっては、受験案内の文字にルビを付したり、音声コードの印字、さらには、点字や音声パソコンによる、受験希望の有無を事前に確認するなど、障害のある方が受験しやすい環境となるよう努めているところでもあります。障害のある方を対象とした会計年度任用職員の採用については、新規就労希望者面接会を開催しまして、障害のある方の個々の特性、必要な配慮等の確認をした上で、障害者雇用専任員が配属予定課とのマッチングを行ったり、事前の職場見学や実習などを

通じて、執務環境の調整を図っているところであります。また、せっかく採用しても、辞めてしまっただけでは何もならないので、いわゆる、雇用の安定を図るために、定期的に面談を行って、働くことで生じる不安や不便等を解消しているほか、特別支援学校や就労支援事業所とも連携して、様々な要望を聞いて、法定雇用率達成のための努力をしているところであります。

以上となります。

○澁谷洋子委員長 総務部長。

○館山新総務部長 すみません。先ほど、村川委員から質疑がありました、障害者の障害種別ごとの数の件ですけれども、まず、身体障害者数が 35.5 人、知的障害者の数がゼロで精神障害者の数が 25.5 人になっております。

以上となります。

○澁谷洋子委員長 村川委員。

○村川みどり委員 今年、法定雇用率の 2.6%を達成するためには、何人採らなきゃ駄目だとか、目標を持って採用する予定なんですか。

○澁谷洋子委員長 総務部長。

○館山新総務部長 まず、昨年度の障害者雇用数が 61 人で雇用率が 2.35%でした。法定雇用率を達成するためには、昨年度の時点で言えばさらに 6 人の障害者の雇用が必要となっている状態でした。

今年度につきましては、いわゆる職員数全体の数が、6 月 1 日までは動くことも含めまして、それを差し引いて 5 月 1 日時点で必要な人数が現時点で 3.5 人というような形になっております。

○澁谷洋子委員長 ほかに発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○澁谷洋子委員長 なければ、質疑はこれにて終了いたします。

次に、「投票所における車椅子の設置状況について」報告を求めます。選挙管理委員会事務局長。

○齋藤賢剛選挙管理委員会事務局長 おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）それでは、投票所における車椅子の設置状況について御説明申し上げます。

令和 5 年 4 月 9 日執行の青森県議会議員一般選挙におきましては、投票所は市内に 108 か所ありますけれども、選挙管理委員会が事前に車椅子を設置していた投票所は、53 か所でありました。

なお、期日前投票所につきましては、大学も含め全て設置している状況であります。

市内に 108 か所の投票所がありますけれども、そのうち、小・中学校に設置している投票所は 30 か所あります。これまで、選挙管理委員会として事前に車椅子を設置していなかった西中学校——西中学校は、前回御指摘がありまして途中から設置

しましたけれども、原別小学校、篠田小学校、北小学校、東陽小学校、荒川小・中学校金浜分教室、以上の6か所につきましては、来る6月4日執行の青森県知事・青森市長選挙から、あらかじめ車椅子を設置することとしております。また、投票所のうち、公共施設等につきましては、施設自体に車椅子が設置されている所もありますことから、選挙の際に、各投票所の投票管理者を通じ施設内に車椅子が設置されているかどうかの調査も行うこととしております。

今後は、車椅子が設置されていない投票所につきまして、可能な範囲で順次設置を進める予定としております。

また、案件とは直接関係はないんですけれども、本日5月19日から、青森県知事選挙の期日前投票が始まっております。

期日前投票所は、アウガ6階会議室、市役所浪岡庁舎2階中会議室、西部市民センター視聴覚・OA学習室、イオン青森店3階会議室、ユニバースラ・セラ東バイパスショッピングセンター2階において、6月3日土曜日まで開設しているほか、青森中央学院大学、青森大学、青森公立大学におきましても各1日ずつ開設する予定であります。

西部市民センターにつきましては、昨年から開設しておりましたマエダガーラモール店が先日閉店したことに伴い、暫定的な対応といたしまして、西部地域の有権者の利便性をできる限り維持するため開設しております。

今後は、有権者の利便性を考慮いたしますと、マエダガーラモール店のような複合型ショッピングセンターへの設置が最も効果的であると考えられるところでありますので、同店跡地への後継テナントの動向について注視してまいりたいと考えております。

なお、市長選の期日前投票につきましては、告示日翌日の5月29日月曜日からとなっておりますので、御注意いただきたいと思っております。

報告は以上でございます。

○澁谷洋子委員長 ただいまの報告について、御質疑・御意見等ありませんか。村川委員。

○村川みどり委員 車椅子については分かりました。ぜひ、順次、設置していただきたいと思っております。今回から調査しながら、設置していくということなのでよろしくをお願いします。

それで、話は変わるんですけども、今回の選挙で、丸を書く方法になるのか、記名する方法になるのかとか、その辺、不確かな情報が錯綜してるので、お知らせください。

○澁谷洋子委員長 選挙管理委員会事務局長。

○齋藤賢剛選挙管理委員会事務局長 6月4日執行の青森県知事選挙と青森市長選挙なんですけれども、いわゆる2種類の選挙を行う予定になっております。青森県知事選挙につきましては、記号式投票と申しまして、あらかじめ投票用紙に候補

者名が記載されております。投票用紙の候補者名の上の欄に、丸をつける形での投票になります。丸というのは、鉛筆等で記入するのではなくて、スタンプを準備しております。記載台にスタンプを設置しておりますので、そのスタンプを押していただく形になるんですけれども、ただ、この記号式投票はあくまでも、6月4日の当日のみでありまして、本日から期日前投票が始まっておりますけれども、こちらはいわゆる記載式、候補者名を書いていただく形になっておりますので、そこが若干混乱というか、2つの方式になってしまうんですけれども、一応そういう形になっております。

市長選につきましては、期日前・当日ともに記載式投票になっておりますので、そちらは変わらないという状況であります。

以上でございます。

○村川みどり委員 分かりました。

結構混乱が広がっているので、その辺、ぜひ周知も含めてお願いしたいと思えます。以上です。

○澁谷洋子委員長 ほかに発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○澁谷洋子委員長 なければ、質疑はこれにて終了いたします。

この際、ほかに理事者側から報告事項などはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○澁谷洋子委員長 また、委員の皆さんから、御意見等はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○澁谷洋子委員長 以上をもちまして、本日の案件は全て終了いたしました。

これにて、本日の協議会を閉会いたします。お疲れさまでした。

(会 議 終 了)